

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。


今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 26 年 1 月 14 日（火）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	高感度 HBs 抗原
検査コード	4383 (4383：定性判定用／4384：定量結果報告用)
JLAC10	5F016-1410-023-052-11
診療行為コード	160049210
検体量	血清 1.0 mL
保存	凍結
容器	<p>YH</p>  <p>YH 容器は蓋がピンクです。Y 容器とは異なりますのでご注意ください。 *ラベルはフリーシールになります。</p>
実施料（判断料）	88 点（免疫）
所要日数	2 ～ 3 日
検査方法	CLEIA 法
基準値	0.005 未満 IU/mL 陰性

※結果が「陽性」の場合は「他検査等、総合的なご判断をお願い致します」とコメントが付記されます。

保険収載名称：HBs 抗原

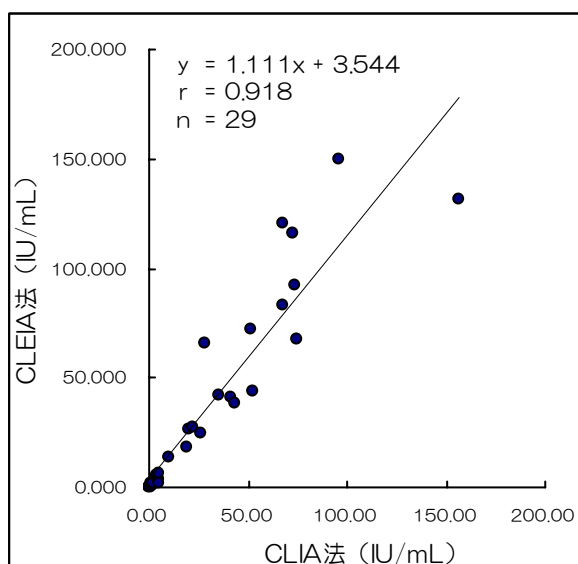
保 険 注 釈：肝炎ウイルス関連検査において患者から 1 回に採取した血液を用いて 3 項目以上行った場合は、所定点数にかかわらず、検査の項目数に応じて次に掲げる点数により算定する。

イ 3 項目〔290 点〕    ロ 4 項目〔360 点〕    ハ 5 項目以上〔484 点〕

## 《 解 説 》

HBs抗原はB型肝炎の診断だけでなく、定量値を経時的に把握することで、治療効果の判定に有用であるとする報告が散見されています。HBV-DNA量では治療効果判定が難しいことが指摘されており、B型肝炎治療ガイドラインにおいても、HBV-DNA量だけではなくHBs抗原も定期的に測定し、治療の長期目標はHBs抗原の消失におくべきであると記載されています。また近年、免疫抑制療法などを行う患者においてHBV再活性化が問題視されており、そのモニタリングのために安価で簡便かつ高感度な測定法が望まれています。今回の新試薬は現行試薬に比して約10倍の感度を有していますが、**HB型肝炎スクリーニング検査においてはCLIA法（項目コード：0901）で十分対応**が可能です。

## 《 相 関 》



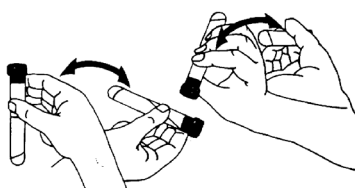
注) 測定感度以下、測定上限値以上は除く。

高感度HBs抗原		CLIA法	
		陽性	陰性
CLEIA法	陽性	66	6
	陰性	1	126

一致率 96.5%  
(自社検討データ)

## 《 注 意 》

- ・採血直後にゆるやかに転倒混和を5～6回行い、薬剤が血液中によく混和されるようにしてください（下図参照）。転倒混和が不十分な場合、凝固促進剤入り品種では凝固不良が、また、抗凝固剤入り品種では血液凝固が発生することがあります（添付文書より抜粋）。



- ・必ず専用容器（YH 容器）を使用してください。他項目との重複依頼はできません。